

2020年6月25日  
株式会社 七十七銀行

株式会社ロジコムに対するシンジケート・ローン組成ならびに  
「みやぎ地域価値協創ファンド」による投資について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、株式会社ロジコム（本社：仙台市、代表取締役 小山 幸也）に対して、当行を主幹事（アレンジャー）とするシンジケート・ローンを組成するとともに、当行、株式会社日本政策投資銀行（社長 渡辺 一）が共同出資する「みやぎ地域価値協創ファンド」の第5号案件として投資を実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、今後ともお取引先企業の多様な資金調達ニーズに積極的に対応し、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

記

1. シンジケート・ローンの概要

- (1) 契約 額：12億6千万円
- (2) 契約 日：2020年6月25日
- (3) 契約 形態：実行可能期間付タームローン
- (4) 資金 使 途：岩沼物流センター建設にかかる資金
- (5) アレンジャー：七十七銀行
- (6) コ・アレンジャー：商工中金
- (7) エージェント：七十七銀行
- (8) 参加金融機関：七十七銀行、商工中金、きらやか銀行

2. 組成の経緯

株式会社ロジコムは、宮城県から関東圏を中心に定期ルート配送やチャーター便配送等を行う運送事業者です。2009年に軽貨物輸送業を主業として創業して以来、一般貨物自動車運送業を中心に、地域物流を支えてきました。

当社は、地域物流網の強化及び地域雇用拡大への貢献を目的とし、保管・管理・物流加工・輸送等の物流業務の全工程を一元管理する3PL事業（注）への展開も見据え、宮城県岩沼市に物流センターを建設するものです。

今般、物流を通して地域社会に大きく貢献することが見込まれる当社の新物流センター建設資金等に充当するために、当行がアレンジャーとなってシンジケート・ローンを組成いたしました。

また、本件シンジケート・ローンを組成するにあたり、当行と日本政策投資銀行が共同出資する「みやぎ地域価値協創ファンド」において、当社に対する優先株式引受を行い、当社の財務基盤強化を支援いたしました。

注. 3rd (Third) Party Logistics 事業の略。荷主企業の物流一括アウトソーシングを請ける業態。

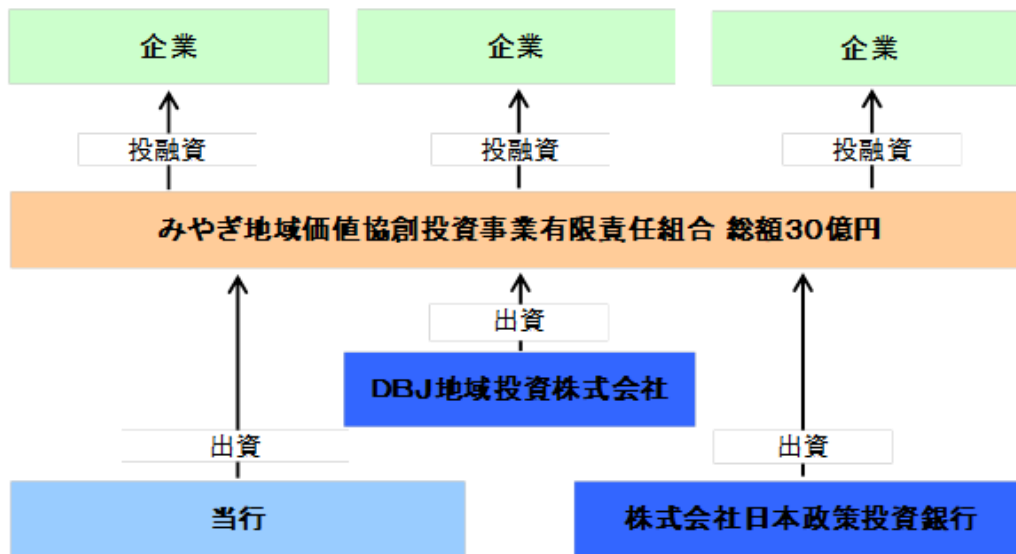
3. 株式会社ロジコムの概要

- (1) 代表取締役：小山 幸也
- (2) 本社所在地：宮城県仙台市若林区卸町五丁目6番10号
- (3) 設 立：2009年1月
- (4) 資 本 金：1千万円
- (5) 事 業 内 容：一般貨物自動車運送事業、倉庫保管事業他

(参考)「みやぎ地域価値協創ファンド」について

- 1. 名 称：みやぎ地域価値協創投資事業有限責任組合
- 2. 総 額：30億円
- 3. 設 立 日：2018年9月28日
- 4. 出 資 者：無限責任組合員：DBJ地域投資株式会社（注）  
有限責任組合員：当行、株式会社日本政策投資銀行  
注. 株式会社日本政策投資銀行の100%子会社
- 5. 期 間：投資期間5年間、存続期間12年間

[スキーム図]



以 上